



5がつえんだより

西方寺古城保育園 園長 萩嶺 善信 ☎ 63-1828 担当 Y 由香

日に日に木々の緑が深まり夏を思わせる日があったり、上着が欲しいくらい肌寒い日があったりと、季節の変わり目・・・こどもたちの中にも、体調を崩している人も多い様です。これからの連休が楽しく過ごせる様に体調を整え、また、事故やけがに十分気をつけていきましょう。

先日のお見知り遠足は残念ながら雨・・・体育館となりましたが、いろいろなゲーム・ドッチビーなどでとても盛り上がり、楽しく過ごすことができました。お父さん・お母さんのたくさんのご参加、ありがとうございました。



お見知り遠足、お疲れ様でした！



★ 5月の行事
12～14日(火～木) 自由保育参観
15日(金) マラソン大会
20日(水) お誕生会(降誕会)
26日(火) 避難訓練
 *降誕会につきましては後日プリントでお知らせがあります。また、内科健診・尿検査も予定されています・・・

★ 5月の保育目標
すみれ 戸外で体を十分動かし、遊びを楽しむ。
ひまわり 園庭で体を動かし、元気に遊ぶ。
さくら 体を動かして、室内外で楽しく遊ぶ。
ぼら 外で元気に遊ぶ。楽しい園生活過ごす。



ルーシー先生の英語指導



ちあき先生の音楽指導



京子先生の運動あそび



いろいろな体験から、
 子ども達の「生き抜く力」の礎を・・・

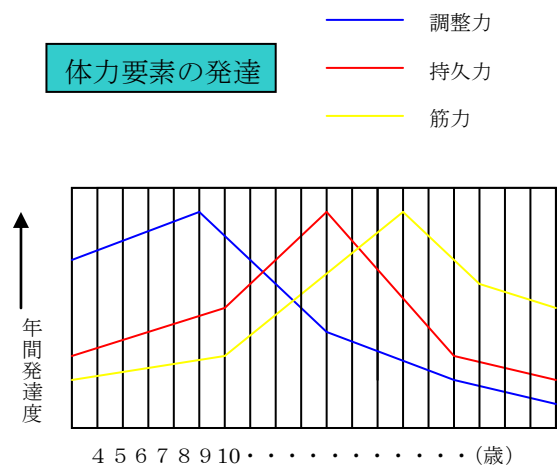


英語・音楽リズム・運動あそびを、年間指導計画のもとに行っております。
 何でも☆楽しみながら親しんで行けたらいいですね・・・

幼児基礎運動プログラム 柴田 敏明(日本体育協会公認スポーツプログラマー)

近年、子供たちの体力や運動能力の低下がよく言われます。数値的なことはともかくとして、客観的な現象として「ころび方を知らない」「でんぐり返り」のやり方がわからない。立ち幅跳びをした時、着地がうまくできない。など、昔は普通にできていたこと(行動、動き)が、できていない。そんな状況を目にしていますか。普通にできていたこと、つまり誰かに習った訳でもないのに、遊びの中で自然に身につけていた「動き、行動」が、今のこどもたちはできないのです。いや、「できない」のではなく、「しらない」のではないかと私達は考えます。

体力要素の発達



体力・運動能力低下の背景

- ・ 外遊びをしなくなった。
- ・ 遊ぶ場所がない(車社会、危ない・・・)。
- ・ 危ないとされる遊具がなくなった。
- ・ テレビゲーム・塾通いで時間がない。

幼児期に運動が必要な理由

人の成長過程の中で幼少期にどれだけ「動き」を体験するかでその人の運動能力は決まってしまうと言われてます。人の基本的動きの多くは「遊び」の中で学んでいるそうです。

*参考文献 スポーツプログラマー教本 ジュニアスポーツ指導員教本より

